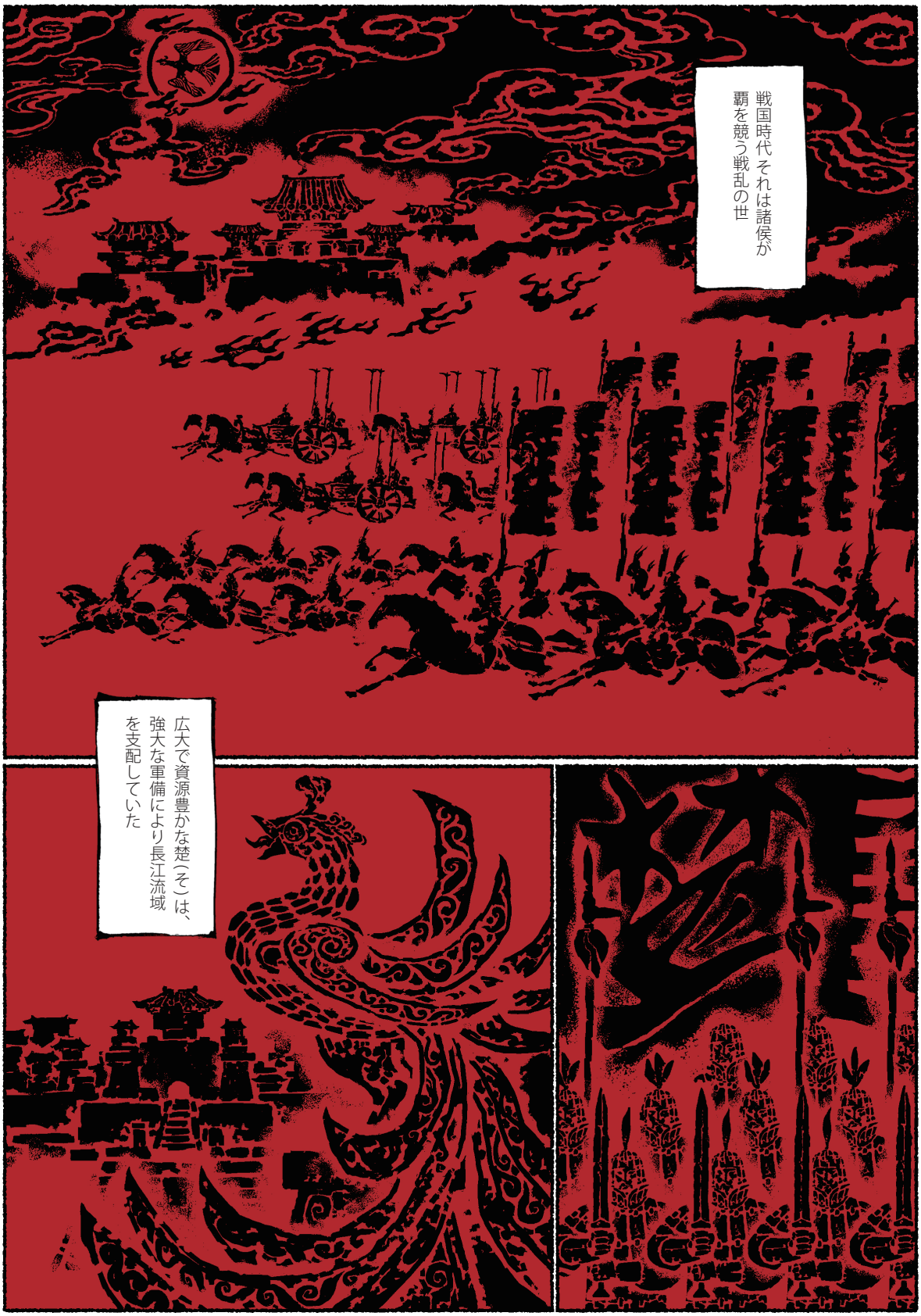
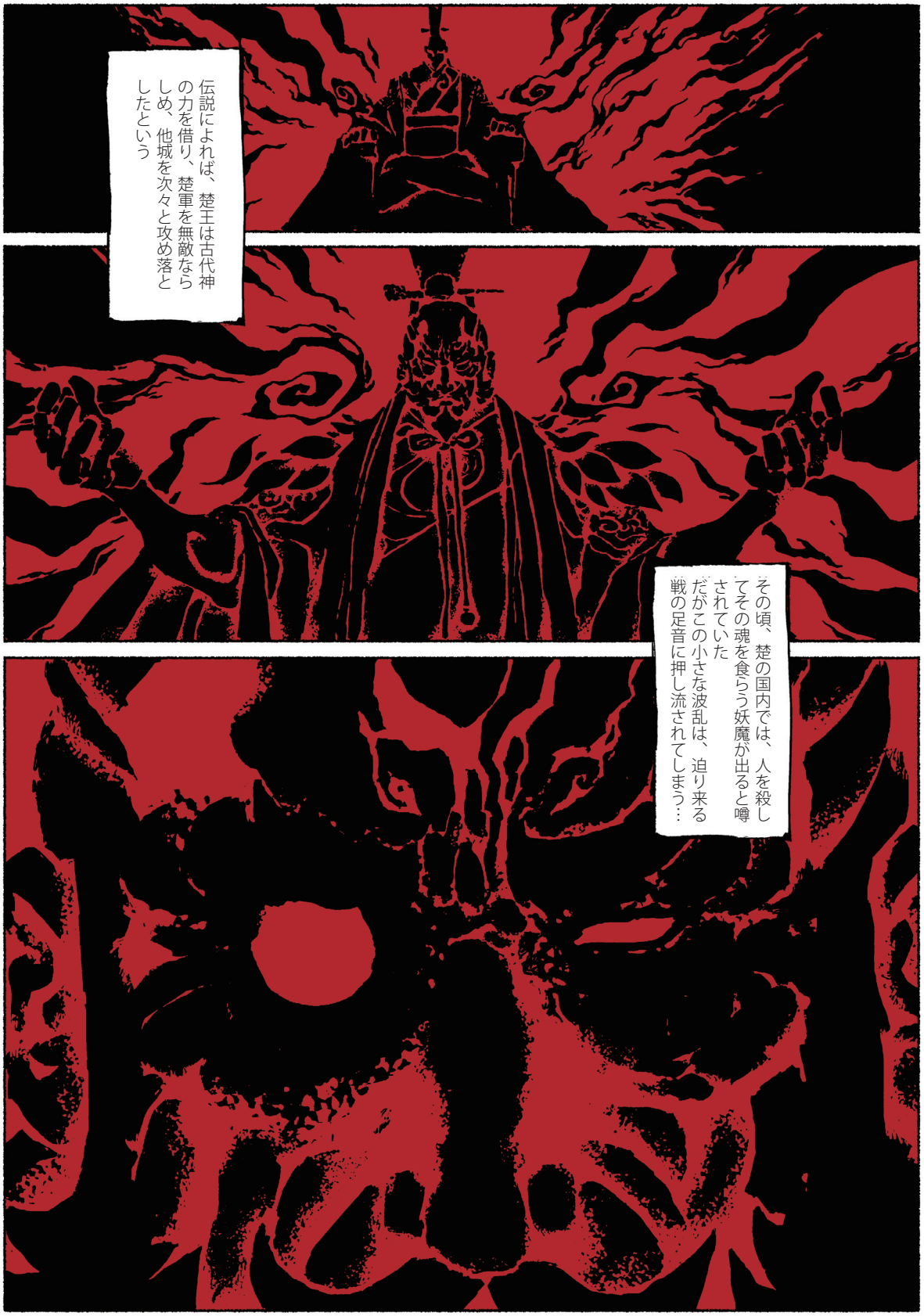
表 1

序章　過去


戦国時代それは諸侯が覇を競う戦乱の世
広大で資源豊かな楚(そ)は、強大な軍備により長江流域を支配していた

そして百年の間に数十の小国を滅ぼし、国力を強め、中原（ちゅうげん）の覇者となってゆく


伝説によれば、楚王は古代神の力を借り、楚軍を無敵ならしめ、他城を次々と攻め落としたという
その頃、楚の国内では、人を殺してその魂を食らう妖魔が出ると噂されていた
だがこの小さな波乱は、迫り来る戦の足音に押し流されてしまう…

ブシュッ

ドカッ
殺せ！
殺せ！
ギャッ！

ゴオオ——

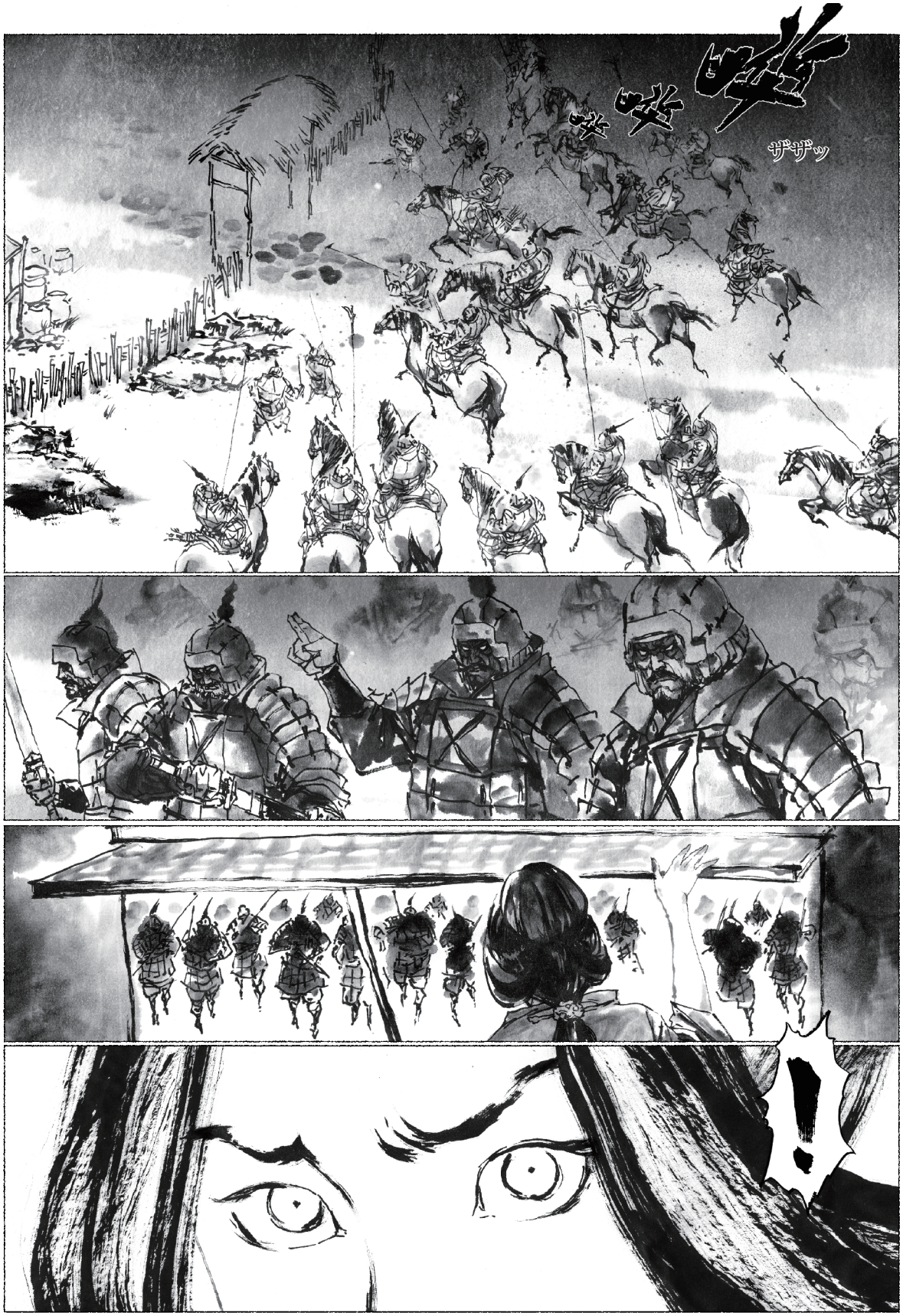
ザアア――
越（えつ）軍を撃退したというのに、浮かぬ顔だな
こたび我らは大司馬（だいしば、軍事司官）に随行し越へと出征する
これも大王の信頼の証しだ
おお？李将軍か
武（ぶ）殿！
まさにこれは天が与えた好機
我が楚軍に勝利あれ！
司馬殿は文武両道、武殿は一騎当千のつわもの
越は内乱のさなかにあるこの機に奴らを一挙に滅ぼすなど造作もないこと！

ひと月後、楚軍は陵陽（りょうよう）で迎え撃った越軍を大敗に追い込んだあと、一気に越へと攻め込み、都の呉（ご）を陥落した

あーう…

あむ…
だぁ…
阿梅（あばい）、庭の洗濯物を取り込んで。
はい、奥様

ドドド…
奥様、大変です！外に兵士が大勢来て、家を取り囲んでいます…
何ですって？
ブシュッ
阿梅！


ザザッ
!